

■環境関連計画目標設定項目(第2次環境基本計画・地球温暖化対策地域計画)

達成 未達成

環境像 こどもたちの未来のために～みんなでつろう 人と自然が共生するまち にいはま～

※色セル＝地球温暖化対策地域計画

環境目標	基本目標	担当課所	指標	目標及び実績					令和元年度の取組と評価		
				基準年度							
				平成29年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度	
1 暮らしを大切にすまち(生活環境の保全)	1-1 大気や水などの環境を保全しよう	環境保全課	1 大気監視率	100.0%	目標 100%	実績 100%	100%	100%	100%	光化学スモッグ注意報発令時や微小粒子状物質(PM2.5)注意喚起時の緊急連絡体制を整備し、市民に対して迅速な情報提供を行う。令和元年度については、光化学スモッグ注意報の発令が2回あり、市民に情報提供を行った。	
		下水道建設課	2 公共下水道普及率	62.3%	目標 67.3%	実績 63.7%		71.7%	73.0%	事業計画区域を2,538haに拡大し、令和5年度を目標年度とした第8期事業を実施中であり、事業計画に基づき汚水幹線や枝線等計5,027mの管渠布設工事を実施し、21,72haの整備を行った。	
		環境保全課	3 合併処理浄化槽の補助基数(累計)	2,047基	目標 2,254基	実績 2,116基	2,374基	2,434基	2,494基	公共下水道事業計画区域外において、改造により合併処理浄化槽を設置しようとする者に補助を行った。	
		環境保全課	4 地下水の環境基準達成率	100%	目標 100%	実績 100%	100%	100%	100%	市政だより等にて飲用井戸の適正管理について周知、啓発を行った。また、西条保健所で行った水質検査で基準値超過した場合は情報提供してもらった。	
		環境保全課	5 海域の環境基準達成率(COD)	100.0%	目標 100%	実績 80%	100%	100%	100%	市内13箇所(河川)で実施した水質検査結果をホームページにて公開している。	
	1-2 安全に暮らせる環境を守ろう	環境保全課	6 ダイオキシン類の環境基準(大気・水質・土壌)	環境基準の達成	目標 達成	実績 達成	達成	達成	達成	愛媛県により大気、水質、底質、土壌のダイオキシン類の調査を行った。	
		学校給食課	7 学校給食における野菜、米の新居浜産使用率	野菜19%・米45%	目標 野菜35%・米80%	実績 野菜20%・米35%	野菜35%・米65%	野菜35%・米65%	野菜40%・米70%	引き続き、地元の生産者団体である「はまっご会」より新米、市内の就労継続支援施設「スマイルボ」より干しいたげを給食用の食材として使用することにより、地元産品の使用率向上を図った。また、地元産野菜を納入しているJA新居浜市と協議を行い、精米についても納入する方向で検討を開始した。	
2 自然を大切にすまち(自然環境の保全)	2-1 森や里地・里山を保全しよう	農業委員会	8 耕作放棄地面積	73.0ha	目標 66.8ha	実績 71.9ha	59.8ha	59.8ha	59.8ha	農業委員会委員により市内3か所に景観形成作物(春:ポピー、チューリップ、秋:ヒマワリ、コスモス)を植え付け、春の開花時期に近隣の園児及びお年寄りを招待し、自然体験学習を行った。また、農業委員会だよりやホームページに取り組み状況の掲載を行った。	
	2-2 海、川等の水辺環境を守ろう	港湾課	9 マリンパーク新居浜年間利用者数	141,502人	目標 143,000人	実績 118,306人	143,000人	143,000人	143,000人	例年同様、既存の港湾緑地等の親水空間に関して、維持管理に対する業務委託を行った。	
	2-3 多様な生き物を大切にしよう	環境保全課	10 ヒアリの危険な外来生物の防除	達成	目標 達成	実績 未達成	達成	達成	達成	市内でセアカゴケグモの繁殖が確認され、ハイロゴケグモも確認された。愛媛県と連携し定期的なモニタリング調査実施し、セアカゴケグモ500匹以上の駆除を実施した。	
地球温暖化対策地域計画		農林水産課	11 米の作付面積	基準H21年度427ha	目標 310ha	実績 290ha				農業への新規参入者や農地規模を拡大したい方に対して、平成26年からインターネットで公開されている全国農地ナビによる遊休農地等の農地情報の利用。あるいは、平成27年度より当市の農業委員会ホームページにおいて農地を貸したい方の土地情報を公開することにより、農地の利用促進を行っている。	
3 まち並みを大切にすまち(魅力ある都市空間の形成)	3-1 緑あふれる潤いあるまちにしよう	都市計画課	12 市民一人当たりの都市公園面積	11.48㎡	目標 11.53㎡	実績 11.61㎡				13.16㎡	公園施設長寿命化計画に基づき、山根公園外4公園の園路、休養施設、遊戯施設、便益施設、管理施設について改築・更新を行った。
		道路課	13 バリアフリー歩道整備率	65%	目標 72%	実績 73.66%	81%	83%	83%	平成27年度に策定した「新居浜市自転車ネットワーク整備基本計画」に基づき、自転車利用者にとって安全で快適、かつ、連続して走行できる利用空間を整備するため、港町繁本東筋線外1路線にて自転車専用通行帯を設けたり、自転車のピクトグラム等の設置を行った。	
	3-2 歩いて楽しい人に優しい快適なまちにしよう	社会教育課	14 トイレ改修整備完了公民館数	16館	目標 17館	実績 17館				18館	思いやり駐車場整備工事を実施し、11公民館の駐車場に14カ所の思いやり駐車場マークを設置した。浮島公民館屋上防水工事(外階段外壁補修を含む)を実施した。神郷公民館トイレ改修工事(1階トイレの改修、2階への新設)を実施した。
		運輸観光課	15 低床式車両(バリアフリー対応)の導入率	34%	目標 34%	実績 38%	34%	34%	34%	34%	路線バスのバリアフリー対応車を導入。
		道路課	16 自転車空間整備率	16%	目標 28%	実績 27%				30%	平成27年度に策定した「新居浜市自転車ネットワーク整備基本計画」に基づき、自転車利用者にとって安全で快適、かつ、連続して走行できる利用空間を整備するため、港町繁本東筋線外2路線にて自転車専用通行帯を設けたり、自転車のピクトグラム等の設置を行った。
	3-3 歴史文化を大切にすまち(魅力あるまちにしよう)	図書館	17 郷土資料の保管冊数	11,165冊	目標 11,450冊	実績 11,539冊	11,500冊	11,600冊	11,700冊	新居浜市及び近隣市町の郷土資料の網羅的な収集・保存・提供に取り組むとともに、市民から寄贈された別子銅山に関する貴重な資料や写真、骨董品などの収集・保存をした。また継続して別子銅山に関する本の解説講座を年5回開講した。	
地球温暖化対策地域計画		都市計画課	18 公共駐輪場駐輪台数(駅利用)	基準H21年度400台	目標 700	実績 960					新居浜駅前駐輪場については指定管理者により維持管理を行っている。
		道路課	19 バリアフリー歩道延長	基準H21年度7.7km	目標 17.7km	実績 19.74km					平成27年度に策定した「新居浜市自転車ネットワーク整備基本計画」に基づき、自転車利用者にとって安全で快適、かつ、連続して走行できる利用空間を整備するため、港町繁本東筋線外1路線にて自転車専用通行帯を設けたり、自転車のピクトグラム等の設置を行った。

環境目標	基本目標	担当課所	指標	目標及び実績							令和元年度の取組と評価
				基準年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	(最終) 令和5年度		
				平成29年度							
4 資源を大切にすまち(循環型社会の形成)	4-1 水資源を大切に 使おう	水道工務課	20 上水道有収率	93.2%	目標 94.7%	95.0%	95.0%	95.0%	95.0%	漏水対策の依託業務として川西給水区の減圧区、川東給水区、上部給水区の西低区直庄において路面音聴調査353km、戸別音聴調査30,100戸を実施し、49件の漏水を発見した。	
		ごみ減量課	21 市民一人一日当たりのごみ排出量	1,026g	目標 864g	844g	844g	844g	844g		レジ袋の無料配布中止キャンペーン(レジ袋削減推進協議会及び新居浜市地球高温暖化対策地域協議会の合同で実施)を市内スーパー等26店舗にて市民団体と共にレジ袋削減キャンペーンを実施した。また、市内公民館等において生ごみのたい肥化講習会等の実施や市政だよりにおいてリデュースの取組について啓発を行った。
	4-2 ごみの減量と資源化を進めよう	ごみ減量課	22 リサイクル率	0	目標 27.8%	29.5%	29.5%	29.5%	29.5%	生ごみたい肥化講習会 290名参加 資源ごみ集団回収 1,324,984kg 廃食用油 2,568リットル回収 市役所ロビー展や市政だよりにおいてリサイクルの取組について啓発を行った。	
		ごみ減量課	23 市民一斉清掃参加者数	17,000人	目標 19,500人	20,000人	20,000人	20,000人	20,000人	任期2年目となる環境美化推進員(69名)の各地元自治会でのそれぞれの指導啓発活動を通じて、引き続き地元住民に環境美化への啓発を促した。また、環境美化推進協議会(124団体・事業所)による市民一斉清掃を実施し、多くの市民が参加した。	
		地域コミュニティ課	24 公共施設愛護事業の登録件数	100件	目標 104件	106件	108件	110件	112件	市・県のアダプトプログラムの制度において、道路や公園、河川などの身近な公共施設で、地域住民等による清掃美化活動が行われた。	
					実績 102件						
	5 エネルギーを有効活用し、地球を大切にすまち(地球環境の保全)	5-1 地球温暖化防止とエネルギーの有効活用に取り組みよう	環境保全課	25 環境家計簿の取組世帯数(累計)	593世帯	目標 855世帯	920世帯	970世帯	1,020世帯	1,070世帯	市政だより等でモニターを募集し、モニター継続者も含め12人の申込みがあった。
			環境保全課	26 自転車マイレージ参加者数(累計)	243人	目標 263人	285人	305人	325人	345人	モニター申込みは12名、集計表提出者は12名だった。取付説明会には10名が参加した。まちなかサイクリングツアー(参加者14名)や、協力店をポイント地点にしたスタンプラリー(参加者39名)の開催により自転車利用促進の啓発活動を行った。
			環境保全課	27 うちエコ診断受診者数(新規)	76人	目標 276人	376人			676人	IoTの活用によるエネルギー消費量の「見える化」促進については、資源エネルギー庁等の国の動向や他の自治体の情報収集を引き続き行った。
			水源管理課	28 高効率モーター型送水ポンプの台数	10台	目標 11台	11台	11台	14台	14台	更新予定のポンプがなかったため実績なし
学校教育課			29 大規模改修による小・中学校施設の省エネ・環境共生化実施校数	小学校4校・中学校2校	目標 小学校6校・中学校3校	小学校6校・中学校4校	小学校9校・中学校6校	小学校11校・中学校7校	小学校12校・中学校9校	修繕工事の範囲で安定器等の更新に付随して、旧来の蛍光灯を高効率蛍光灯・LED照明に随時交換している。	
地域コミュニティ課			30 防犯灯のLED導入箇所数	9,762箇所	目標 9,870箇所	9,940箇所	10,010箇所	10,080箇所	10,150箇所	防犯灯新規設置について、LED防犯灯のみを補助の対象とした。集会所等整備事業で6自治会館の照明をLED照明に取り替えた	
環境保全課			31 にいはまグリーンショップ・オフィス認定登録数	38事業所	目標 53事業所	55事業所	57事業所	59事業所	61事業所	令和元年度中に認定期限の来る6事業者の再認定を行った。新規の申し込みが1件あったため、合計事業者数は38カ所となった。市政だより7月号において、認定制度の紹介や事業所への参加呼びかけを行った。	
環境保全課			32 住宅用省エネ・新エネ設備導入に対する補助戸数	184件	目標 292戸	372戸	452戸	532戸	612戸	自宅にZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)及び家庭用蓄電池システムを導入した市民に対し、補助金を交付した。	
産業振興課		33 新製品開発事業補助件数	2件	目標 4件	5件	5件	5件	5件	中小企業が省力化、高品質・高性能化のために新製品の研究・開発を行うとき、または学術研究機関と共同研究を行ったときに所定の額の補助金の交付を行った。		
5-2 低炭素なまちづくりを進めよう		運輸観光課	34 公共交通(バス・デマンドタクシー)路線エリアの維持・確保数	13路線・エリア	目標 13路線・エリア	13路線・エリア	13路線・エリア	13路線・エリア	13路線・エリア	デマンドタクシーの運行実施 デマンドタクシー出前講座の実施	
	運輸観光課	35 公共交通(バス)の利用者数	40万人	目標 44万人	44万人	44万人	44万人	44万人	バス交通利用者が減少傾向にあるため、公共交通を確保・維持するため、市民一人ひとりが自分たちの生活交通を守っていくという意識を醸成し、バス離れに歯止めをかけることが重要となっている。		
地球温暖化対策地域計画	産業振興課	36 新事業展開支援企業数	基準H21年度20	目標 20	20				えひめ東予産業創造センターに業務を委託し、企業が新規事業に取り組むための課題調査、専門家による相談会などの支援を行った。		

環境目標	基本目標	担当課所	指標	目標及び実績					令和元年度の取組と評価		
				基準年度 平成29年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		(最終) 令和5年度	
6 人を大切に、協働して取り組むまち（環境教育・学習の推進と協働）	6-1 環境教育・環境学習に取り組もう	社会教育課	37 公民館における環境学習コース数	16コース	目標 15コース 実績 11	18コース			18コース	地域教育力向上プロジェクト推進事業の中で「たかつ花あふれるまちづくり(高津公民館)」、「環境にやさしいまちづくり(若宮公民館)」、「緑のカーテン運動(垣生公民館)」、「再生環境美化事業(垣生公民館)」、「環境・美化講座(多喜浜公民館)」、「環境改善事業(中萩公民館)」、「環境講座(泉川・船木公民館)」などを環境学習として実施した。	
		学校教育課	38 環境教育・環境学習に取り組む学校数	24校	目標 28校 実績 28校	28校	28校	28校	28校	SDG達成に向けたESD活動により、各学校において、CS(コミュニティースクール)の強みを活かした環境保全活動を行っている。令和元年度のESD活動としては、学校ビオトープ、植物栽培、美化活動等に取り組んでいる。	
	6-2 環境保全に取り組む人材を育てよう	環境保全課	39 地球高温暖化対策地域協議会登録団体数	283団体	目標 295団体 実績 295	298団体	301団体	304団体	307団体	にはま環境市民会議との協働(事業の委託等)により、環境保全活動を実施。新居浜市地球高温暖化対策地域協議会の活動により、参加団体である事業者や環境団体と協働し、環境意識の啓発や環境保全活動の支援を実施。元気！プロジェクトとの協力により、夏祭りサイクリングイベント等の実施。	
		環境保全課	40 公的施設における太陽光発電施設設置数	30件	目標 30件 実績 31件	31件			33件	各施設において、照明器具の更新時にLED化を実施した。(令和元年度末時点で、一部導入も含めると130施設でLEDを導入している。)公共施設のLED化を図るため、照明設備の現況調査を実施した。	
	6-3 協働して環境保全に取り組もう	管財課	41 低公害自動車の保有台数	69台	目標 74台 実績 80	79台			79台	令和元年度は低公害車 小型乗用自動車1台、小型貨物自動車1台、軽貨物自動車3台、軽乗用自動車1台を購入した。	
		管財課(生活福祉課)	42 電動バイクの保有台数	0台	目標 0台 実績 0	6台			6台	令和元年度は、実績なし。	
		環境保全課	43 市の事務事業における温室効果ガス排出量	(基準値)	目標 0.940 実績 0.947	0.930	0.920	0.910	H25年比10%減	第3期「地球温暖化対策率先行動計画」に基づき、R元年度の目標に向けて温室効果ガス総排出量の削減に引き続き取り組んだ。第3期計画の最終年度であるR元年度は、目標の6%削減とはならなかったが、基準年度から5.3%削減することができた。	
	地球温暖化対策地域計画	環境保全課	44 公共施設のLED導入か所数	基準H21年度0	目標 33 実績 130	33				エコアクションプランにはまに基づく、省エネ活動の推進を行った。全庁的な省エネ活動の推進を図るため、省エネ法における本市のエネルギー管理を一元化するため、省エネ法上の認定管理統括事業者の認定を受けた。また、LED化を推進するため、公共施設の照明設備について、現況把握の調査を行った。	
	7 安全・安心に暮らせるまち(防災)	7-1 減災効果を高める環境基盤を整備しよう	危機管理課	45 発電機の配備避難場所数	88か所	目標 100か所 実績 170か所	112か所	124か所	136か所	150か所	新たに避難所指定した避難所68箇所に発電機の配備を行った。
		7-2 環境被害を防ぐよう、お互いに協力しよう	危機管理課	46 自主防災訓練・総合防災訓練参加者数	4,850人	目標 4,500人 実績 6,582人	5,000人	5,000人	5,000人	5,000人	小学校区防災訓練の実施による地域防災体制の強化。自治会連絡先名簿の活用。住友各事業所とのIPインカムによる連絡体制の構築。